



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 エスケー化研株式会社

上場取引所 東

コード番号 4628 URL <http://www.sk-kaken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 実広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 竹内 正博

TEL 072-621-7720

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	22,421	0.3	2,904	6.8	3,058	140.7	2,066	147.9
29年3月期第1四半期	22,347	1.4	3,118	19.5	1,270	58.5	833	59.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,605百万円 (1,093.6%) 29年3月期第1四半期 134百万円 (92.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	153.21	
29年3月期第1四半期	61.70	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	117,307	97,312	83.0	7,217.58
29年3月期	118,616	96,690	81.5	7,166.06

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 97,312百万円 29年3月期 96,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		65.00	65.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,100	2.9	6,100	0.9	5,300	34.3	3,700	33.7	274.27
通期	95,000	3.5	12,600	0.5	13,300	3.8	9,400	4.8	696.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	15,673,885 株	29年3月期	15,673,885 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,191,114 株	29年3月期	2,181,114 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	13,490,271 株	29年3月期1Q	13,511,395 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などが見られるものの、将来への不安や節約志向により個人消費は力強さに欠け、依然として足踏み状態が続いております。また、米国政権の政策不安や中国をはじめとしたアジア新興国の経済減速懸念等、世界経済の先行きは不透明な状況が続いております。

建築塗料業界におきましては、首都圏を中心とした大規模再開発が進行しておりますが、一方、建築現場の労務者不足による工事の遅れ、需給バランスの崩れ、建築費・人件費の高騰等、厳しい市場環境が続いております。

このような状況下、当社グループは、引き続き、新築市場だけでなく膨大な住宅その他のストックを抱えるリニューアル市場において、当社の技術革新による製品、超耐久・超低汚染塗料、都市グリーン化推進や環境問題に対応した省エネタイプの遮熱材、オリジナルの高意匠性塗料や耐火被覆・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は、224億21百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。利益面におきましては、人員の増強に伴う人件費の増加等により、営業利益は、29億4百万円（同6.8%減）、経常利益は、為替変動の影響等により、30億58百万円（同140.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、20億66百万円（同147.9%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、新築需要が減少いたしました。主にリニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能で差別化された省エネタイプの遮熱塗料等の販売を行い、売上高は206億82百万円（同0.7%増）と前四半期連結累計期間に比べて1億36百万円の増収となりました。セグメント利益は32億67百万円（同4.5%減）と前四半期連結累計期間に比べて1億54百万円の減益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、首都圏では再開発事業における受注が拡大しておりますが、その他の地域では受注が伸び悩み、売上高は12億71百万円（同0.7%減）と前四半期連結累計期間に比べて8百万円の減収となりました。セグメント利益は1億43百万円（同7.1%減）と前四半期連結累計期間に比べて10百万円の減益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は4億67百万円（同10.4%減）と前四半期連結累計期間に比べて54百万円の減収となりました。セグメント利益は53百万円（同28.1%減）と前四半期連結累計期間に比べて20百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて13億8百万円減少し、1,173億7百万円（前連結会計年度末比1.1%減）となりました。

減少した主なものは、投資その他の資産のその他9億8百万円（同25.9%減）、流動資産の繰延税金資産4億65百万円（同63.8%減）、受取手形及び売掛金4億53百万円（同2.3%減）であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて19億31百万円減少し、199億94百万円（前連結会計年度末比8.8%減）となりました。

減少した主なものは、未払法人税等16億43百万円（同73.2%減）、賞与引当金10億5百万円（同65.1%減）、増加した主なものは、流動負債のその他10億57百万円（同85.5%増）であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて6億22百万円増加し、973億12百万円（前連結会計年度末比0.6%増）となりました。

増加した主なものは、四半期純利益を含む利益剰余金11億89百万円（同1.2%増）、減少した主なものは、為替換算調整勘定4億66百万円（同45.9%減）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、計画通り推移しており、平成29年5月11日に公表しました平成30年3月期の連結業績予測（第2四半期（累計）及び通期）に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	70,794	71,200
受取手形及び売掛金	20,213	19,759
商品及び製品	2,199	2,022
仕掛品	1,027	1,016
未成工事支出金	177	297
原材料及び貯蔵品	4,058	4,166
繰延税金資産	730	264
その他	451	598
貸倒引当金	△62	△91
流動資産合計	99,590	99,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,516	4,525
機械装置及び運搬具(純額)	721	678
土地	8,340	8,344
建設仮勘定	107	103
その他(純額)	81	81
有形固定資産合計	13,767	13,733
無形固定資産	1,092	1,073
投資その他の資産		
投資有価証券	14	15
繰延税金資産	256	254
退職給付に係る資産	538	543
その他	3,506	2,597
貸倒引当金	△150	△143
投資その他の資産合計	4,165	3,266
固定資産合計	19,025	18,073
資産合計	118,616	117,307

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,983	5,755
短期借入金	3,030	3,030
未払金	5,338	5,263
未払法人税等	2,245	601
賞与引当金	1,545	540
役員賞与引当金	88	22
製品保証引当金	49	47
その他	1,237	2,295
流動負債合計	19,519	17,554
固定負債		
繰延税金負債	41	40
役員退職慰労引当金	1,109	1,113
退職給付に係る負債	71	74
その他	1,185	1,211
固定負債合計	2,407	2,439
負債合計	21,926	19,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,137	3,137
利益剰余金	99,333	100,522
自己株式	△9,399	△9,505
株主資本合計	95,732	96,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	2
為替換算調整勘定	1,016	549
退職給付に係る調整累計額	△60	△55
その他の包括利益累計額合計	957	496
純資産合計	96,690	97,312
負債純資産合計	118,616	117,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	22,347	22,421
売上原価	15,204	15,365
売上総利益	7,143	7,056
販売費及び一般管理費	4,024	4,151
営業利益	3,118	2,904
営業外収益		
受取利息	51	71
受取配当金	0	0
仕入割引	17	16
為替差益	—	44
雑収入	30	26
営業外収益合計	100	159
営業外費用		
支払利息	9	2
売上割引	0	0
為替差損	1,933	—
雑損失	5	2
営業外費用合計	1,948	6
経常利益	1,270	3,058
税金等調整前四半期純利益	1,270	3,058
法人税、住民税及び事業税	52	526
法人税等調整額	384	465
法人税等合計	436	991
四半期純利益	833	2,066
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	833	2,066

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	833	2,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
為替換算調整勘定	△705	△466
退職給付に係る調整額	7	5
その他の包括利益合計	△699	△460
四半期包括利益	134	1,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134	1,605
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式10,000株の取得を行いました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1億6百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が95億5百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,545	1,280	21,825	521	22,347	—	22,347
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	20,545	1,280	21,825	522	22,348	△0	22,347
セグメント利益	3,422	154	3,577	74	3,651	△533	3,118

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△533百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,682	1,271	21,953	467	22,421	—	22,421
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	—	0	0	0	△0	—
計	20,682	1,271	21,954	467	22,422	△0	22,421
セグメント利益	3,267	143	3,411	53	3,465	△560	2,904

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△560百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。